

Ⅱ ご み

1 概要

令和5年度におけるごみ処理フローシートは、図2-1のとおりである。

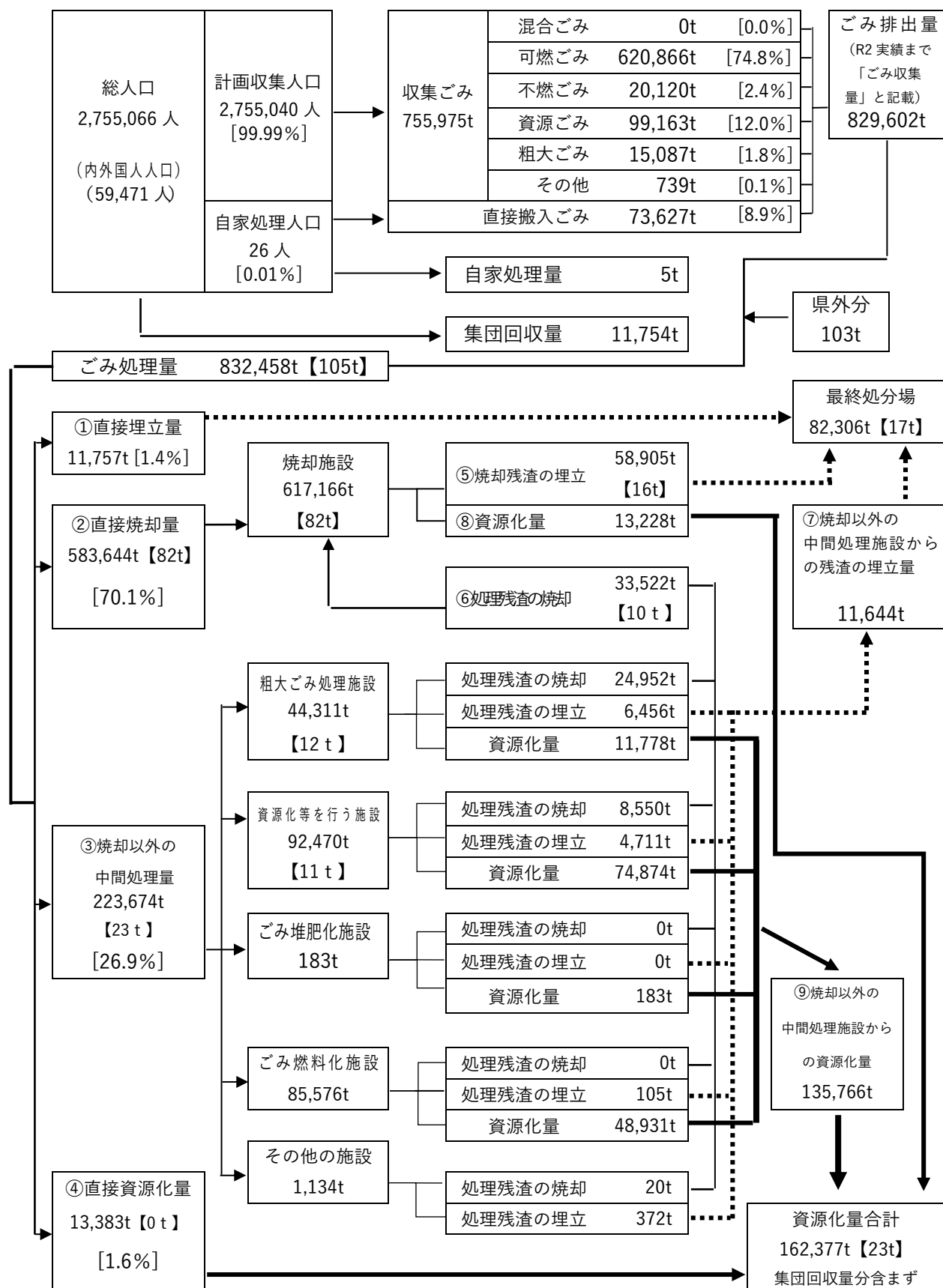


図2-1 ごみ処理フローシート (令和5年度)

(注) 1 県外分とは、愛媛県今治市からの受託分であり、処理量では【 】内に表記し、外数としている。

2 その他の施設とは、焼却施設、粗大ごみ処理施設以外の施設で、資源化を目的とせず埋立処分のための破碎、減容化等を行う施設等をいう。

3 計量値の差や水分の蒸発などの理由により、排出量と処理量は一致しない場合がある。

4 端数処理のため、割合の合計が一致しない場合がある。

2 処理人口、分別状況及び収集処理手数料

(1) 処理人口

ごみ処理人口の推移は、表 2－1 及び図 2－2 のとおりである。計画収集人口は徐々に減少している一方、自家処理人口はほぼ横ばいであったが、令和 3 年度から若干減少した。

表 2－1 ごみ処理人口の推移（平成 31 年度～令和 5 年度）

（単位：人）

年 度 \ 区 分	計画収集人口 (A)	自家処理人口 (B)	計画処理区域内人口 (A + B)
H31	2,828,315	30	2,828,345
R2	2,815,296	30	2,815,326
R3	2,794,913	28	2,794,941
R4	2,775,284	27	2,775,311
R5	2,755,040	26	2,755,066

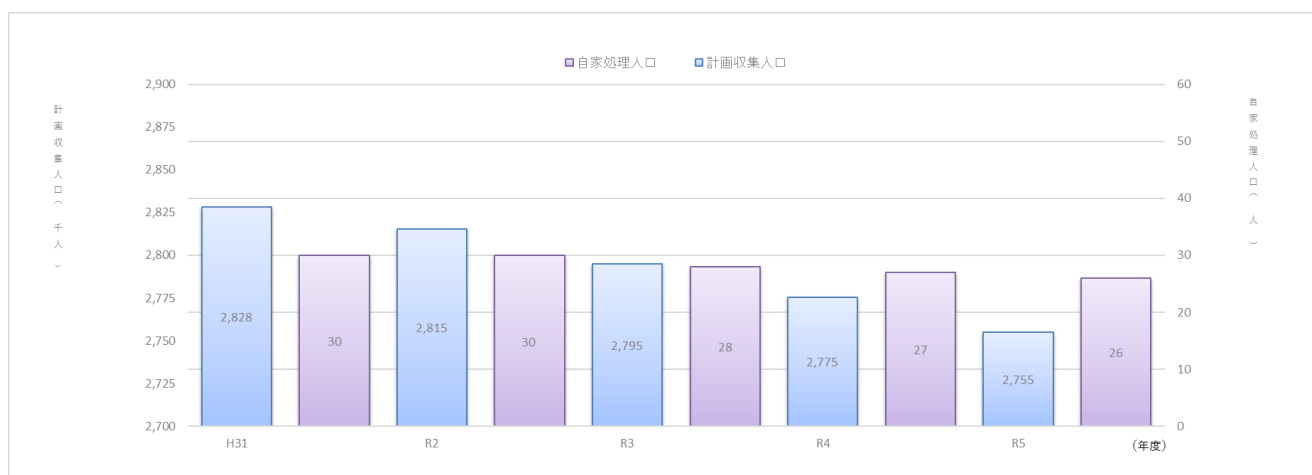


図 2－2 ごみ処理人口の推移（平成 31 年度～令和 5 年度）

(2) 分別状況

ごみの資源化を促進するため、分別収集の取組が進められており、各市町におけるごみの分別収集の状況は、図 2－3 のとおりである。分別が 6 種類から 22 種類まで様々な状況にある。

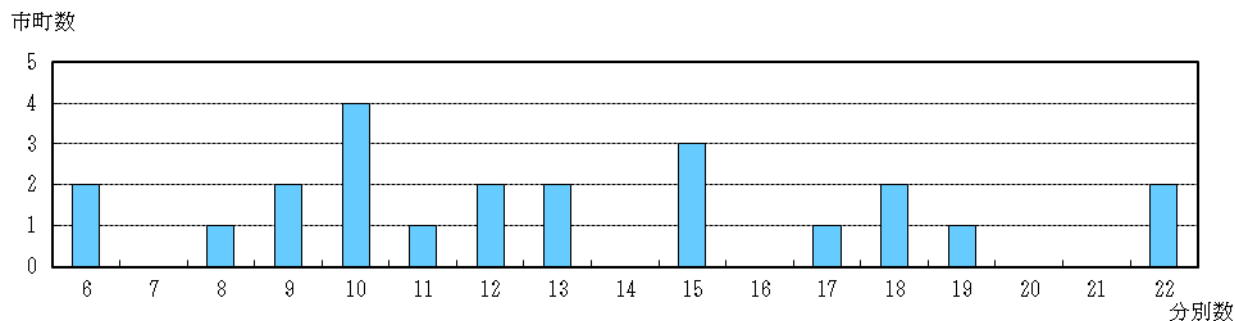


図 2－3 各市町における分別収集の状況（令和 5 年度）

（注）分別数は、排出者がごみを排出する際に分ける必要のある数を計上している。例えば、資源ごみとして缶、びん、ペットボトルを分けて収集している場合、資源ごみの分別数は 3 を計上する。

(3) 収集処理手数料

各市町の生活系ごみ収集処理の有料化状況は、表２－２のとおりである。

令和５年度末で、生活系ごみの収集処理を有料化している市町は、県内 23 市町中次のとおり。

可燃ごみが 15 市町、不燃ごみが 10 市町、粗大ごみが 10 市町。

一方、排出者が直接搬入する生活系ごみを有料化しているのは可燃ごみが 11 市町、不燃ごみが 9 市町、粗大ごみが 11 市町である。

また、事業系ごみの収集処理を有料化している市町は次のとおり。

可燃ごみが 22 市町、不燃ごみが 17 市町、粗大ごみが 15 市町。

一方、直接搬入する事業系ごみを有料化しているのは、可燃ごみが 22 市町、不燃ごみが 18 市町、粗大ごみが 20 市町である。

表 2－2 市町のごみ収集処理の有料化状況（令和５年度）

区 分			可燃ごみ	不燃ごみ	資源ごみ (紙類)	粗大ごみ	そ の 他
有 料 化 市 町 数	生活系	収集ごみ	15	10	3	10	5
		直接搬入	11	9	3	11	5
	事業系	収集ごみ	22	17	12	15	9
		直接搬入	22	18	12	20	8

(注) 1 有料化とは、市町等がごみ収集処理についての手数料を徴収する行為を指す。

なお、手数料を上乗せせずに販売される一定規格のごみ袋（指定袋）の使用を排出者に依頼する場合については、有料化に該当しない。

2 直接搬入とは、排出者が直接処理施設に持ち込む場合を指す。

3 事業系ごみについて、収集許可業者が処理施設に搬入する際に市町等が手数料を徴収する場合は、収集ごみの有料化として取扱う。

4 有料化でない市町については、手数料を徴収しない場合と、市町において当該区分を収集しない場合がある。

市町別計画処理区域内人口、ごみの分別、収集運搬及び手数料の状況は、Ⅳ資料編の資料一表 7 及び表 8 に示すとおりである。

3 排出量

(1) 収集形態別収集量、直接搬入ごみ量及び自家処理量

収集形態別収集量、直接搬入ごみ量及び自家処理量の推移は、表 2－3 のとおりである。

表 2－3 収集形態別収集量、直接搬入ごみ量及び自家処理量の推移（平成 31 年度～令和 5 年度）
（単位：t／年）

区分 年度	収 集 形 態 別 収 集 量				直接搬入 ごみ	排出量 合計	自 家 処理量	自家処理量を 含めた排出量
	直 営	委 託	許 可	計				
H31	136,277	387,918	309,959	834,154	77,711	911,865	6	911,871
R2	123,169	406,597	278,407	808,173	78,626	886,799	6	886,805
R3	113,423	410,926	279,753	804,102	77,029	881,131	5	881,136
R4	106,277	400,417	280,003	786,697	74,697	861,394	5	861,399
R5	94,583	384,985	276,407	755,975	73,627	829,602	5	829,607

（注）県外分は含まない。

(2) 1 人 1 日当たりのごみ排出量

1 人 1 日当たりのごみ排出量の推移は、表 2－4 及び図 2－4 のとおりである。1 人 1 日当たりのごみ排出量は、漸次減少している。また、全国平均との比較では、近年、同程度で推移している。

表 2－4 1 人 1 日当たりのごみ排出量の推移（平成 31 年度～令和 5 年度）
（単位：g／人・日）

年 度	H31	R2	R3	R4	R5	全国平均 (令和 5 年度)
1 人 1 日平均 排出量	881	863	864	850	823	854

（注）1 人 1 日当たりの排出量 ＝（排出量（g）／（計画収集人口×365 又は 366 日）

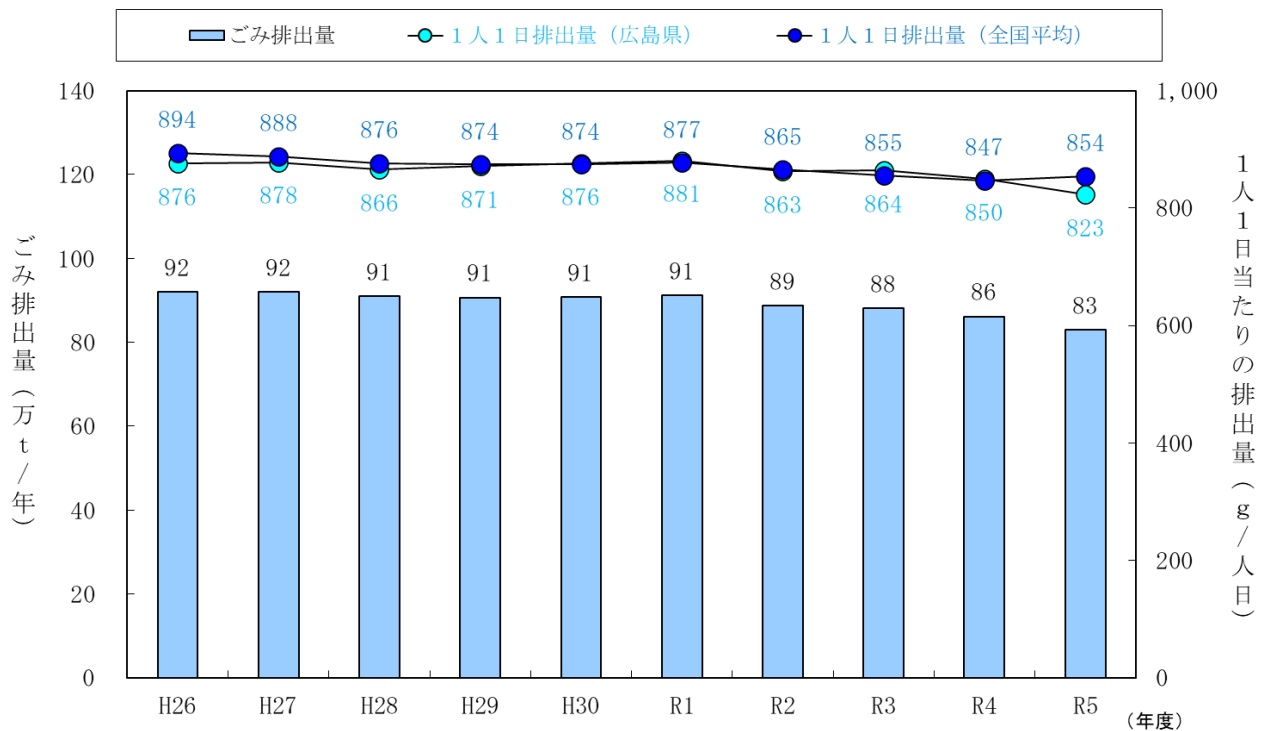


図 2－4 ごみ排出量と 1 人 1 日当たりの排出量の推移（平成 26 年度～令和 5 年度）

(3) 生活系及び事業系ごみの排出量

生活系及び事業系ごみの排出量の推移は、表 2－5 のとおりである。令和 5 年度は前年度と比べ、生活系ごみ及び事業系ごみは減少している。

表 2－5 生活系及び事業系ごみの排出量の推移（平成 31 年度～令和 5 年度）

（単位：t／年）

年 度	H31	R2	R3	R4	R5
生活系ごみ	560,302	569,611	562,001	542,726	515,294
事業系ごみ	351,563	317,188	319,130	318,668	314,308
合計 (排出量)	911,865	886,799	881,131	861,394	829,602

（注）県外分は含まない。

(4) 集団回収量

生活系ごみのうち、古紙類、空き缶など直接資源化が可能なものについては、市町等のごみ収集によらず、自治会などの住民団体による集団回収で収集され、資源化されているものもある。

令和 5 年度における集団回収量（集団回収のうち、市町等が用具の貸出、補助金等の交付等により市町等が関与（把握）しているものの量をいう。以下同じ。）は、11,754t であり、集団回収量を加味したごみの排出量は、841,356t（1 人 1 日当たり 837g）である。

集団回収量及び集団回収量を加味した排出量の推移は、表 2－6 のとおりである。

表 2－6 集団回収量及び集団回収量を加味した排出量の推移（平成 31 年度～令和 5 年度）

（単位：t／年）

年 度	H31	R2	R3	R4	R5
集団回収量	18,685	14,121	13,316	12,670	11,754
集団回収量を 加味した排出量	930,550	900,920	894,447	874,064	841,356
生活系	578,987	583,732	575,317	555,396	527,048
事業系	351,563	317,188	319,130	318,668	314,308
集団回収量を加味した 1 人 1 日あたりの排出量 (g／人・日)	899	877	877	863	837

（注） 1 集団回収量を加味した排出量＝（収集量）＋（直接搬入量）＋（集団回収量）

2 生活系・事業系の内訳において、集団回収量は生活系として計上した。

※ 国が公表する全国集計では、平成 17 年度分の公表時から、集団回収量を加味した排出量を「ごみ総排出量」と位置づけている。

市町別の収集量、直接搬入ごみ量、自家処理量、集団回収量及び収集形態別収集量は、Ⅳ資料編の資料一表 9 及び表 10 に示すとおりである。

4 処理量

(1) 処理量の推移

令和5年度における県内のごみ処理量は832,563tであり、愛媛県今治市からの受託分（以下「受託分」という。）105tを含んでいる。

また、その内訳は、直接埋立量が11,757t、直接焼却量が583,726t（受託分82t）、焼却以外の中間処理量が223,697t（受託分23t）、直接資源化量が13,383t（受託分0t）である。

以上の処理量の推移は、表2-7及び図2-5のとおりである。

表2-7 ごみ処理量の推移（平成31年度～令和5年度）

（単位：t／年）

年 度	直接埋立量	直接焼却量	焼却以外の中間処理量	直接資源化量	合 計
H31	30,360	626,469	242,206	11,991	911,026
R2	14,221	606,796	252,163	12,329	885,509
R3	12,659	605,235	250,564	13,039	881,497
R4	12,124	602,031	237,463	14,972	866,590
R5	11,757	583,726	223,697	13,383	832,563

（注）1 数値には県外からの受託分を含む。

2 可燃ごみを焼却施設へ運搬するために圧縮処理するものは、直接焼却量に含む。

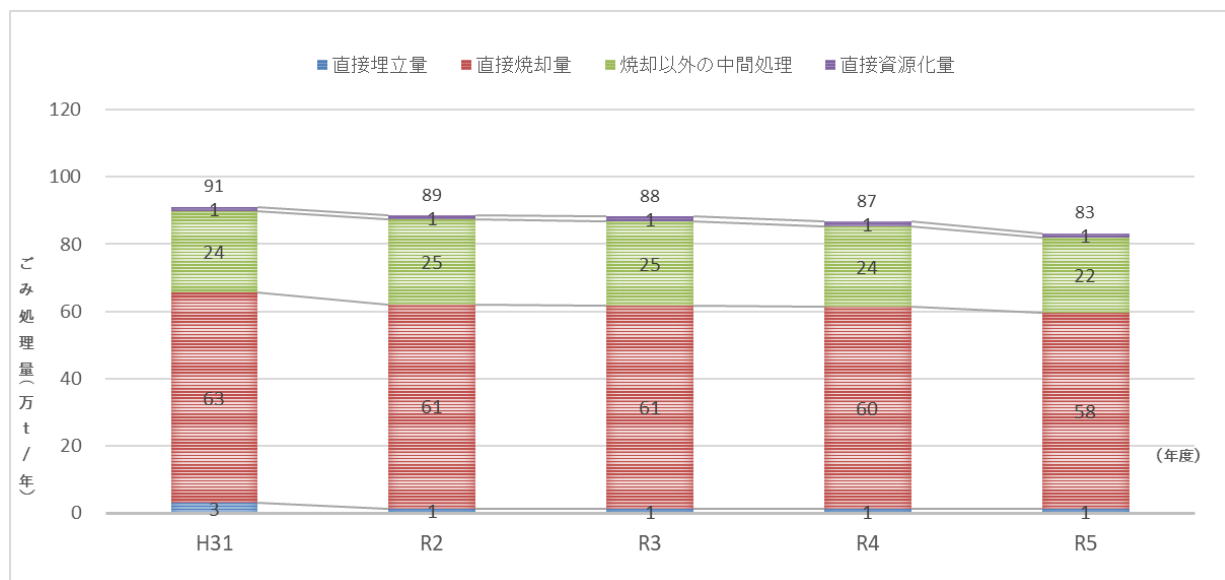


図2-5 ごみ処理量の推移（平成31年度～令和5年度）

(2) 処理方法別の処理量の推移

ごみ処理量を埋立量、焼却量及び資源化量の3種類に分類した場合の量の推移は、表2-8のとおりである。

直接埋立を行っていたごみは、分別資源化による減量化、可燃ごみの燃料化処理や焼却残渣の溶融処理、セメント原料化等による資源化などにより、埋立量が大幅に減少し、最近では、ほぼ横ばいであったが、令和2年度以降は減少している。

また、直接焼却量については、令和5年度から60万tを下回っている。

市町別の処理方法別の処理量は、IV資料編の資料-表11に示すとおりである。

表2-8 埋立量、焼却量及び資源化量の推移（平成31年度～令和5年度）

（単位：t／年）

区 分 \ 年 度		H31	R2	R3	R4	R5
埋 立 量	① 直接埋立量	30,360	14,221	12,659	12,124	11,757
	⑤ 焼却残渣の埋立量	75,981	69,744	67,205	63,609	58,921
	⑦ 処理残渣の埋立量	14,604	16,422	15,026	14,178	11,644
	合 計	120,945	100,387	94,890	89,911	82,322
焼 却 量	② 直接焼却量	626,469	606,796	605,235	602,031	583,726
	⑥ 処理残渣の焼却量	37,909	37,919	41,303	40,446	33,532
	合 計	664,378	644,715	646,538	642,477	617,258
資 源 化 量	④ 直接資源化量	11,991	12,329	13,039	14,972	13,383
	⑧ 焼却施設からの資源化量	3,799	4,303	8,713	12,893	13,228
	⑨ 焼却以外の中間処理施設からの資源化量	139,741	145,716	147,243	140,111	135,766
	合 計	155,531	162,348	168,995	167,976	162,377

（注）1 県外からの受託分を含む。

2 区分欄の番号は、6ページのごみ処理フローシートの番号と同一である。

5 ごみ処理施設の整備状況と処理実績

(1) 施設整備状況

本県におけるごみ処理施設の整備状況は、表 2-9 のとおりである。

令和 5 年度中に稼働実績がある焼却施設は、全部で 17 施設あり、機械化バッチ燃焼式が 2 施設、准連続燃焼式が 4 施設、全連続燃焼式が 11 施設ある。資源化等を行う施設は 22 施設、粗大ごみ処理施設は 13 施設、燃料化処理施設は 3 施設、保管施設は 35 施設ある。

表 2-9 ごみ処理施設の施設数及び処理能力の推移（平成 31 年度～令和 5 年度）

年 度		H31	R2	R3	R4	R5
区 分						
焼却施設	固定バッチ式（施設数）	0	0	0	0	0
	能力（t／日）	0	0	0	0	0
	機械化バッチ式（施設数）	4	4	4	3	2
	能力（t／日）	92	92	92	77	37
	准連続式（施設数）	4	3	3	4	4
	能力（t／日）	294	174	174	208	208
	全連続式（施設数）	12	13	14	12	11
	能力（t／日）	2,785	2,905	3,220	2,915	2,615
	計（施設数）	20	20	21	19	17
	能力（t／日）	3,171	3,171	3,486	3,200	2,860
	資源化等を行う施設（施設数）	23	24	23	22	22
	能力（t／日）	592	612	587	556	565
	粗大ごみ処理施設（施設数）	13	14	13	13	13
	能力（t／日）	361	397	347	347	347
	燃料化処理施設（施設数）	4	4	4	3	3
	能力（t／日）	390	390	390	371	371
保管施設	（施設数）	35	39	36	35	35
	能力（m ³ ）	18,294	20,183	22,875	21,249	21,249
合 計	（施設数）	95	101	96	92	90
	能力（t／日）	4,514	4,570	4,810	4,474	4,143
	能力（m ³ ）	18,294	20,183	22,875	21,249	21,249

（注） 1 各年度中に稼働実績がある施設を計上している。

2 焼却施設の区分は次のとおりである。

- ・ 固定バッチ式 … 固定された火格子により間欠焼却を行う方式で、1 日 8 時間稼働。
- ・ 機械化バッチ式 … 固定バッチの一部を機械化し間欠焼却を行う方式で、1 日 8 時間稼働。
- ・ 准連続式 … 連続焼却を行う方式で、1 日 16 時間稼働。
- ・ 全連続式 … 連続焼却を行う方式で、24 時間連続稼働。

※ 連続焼却方式:ごみの供給、移動・攪拌、焼却灰の排出等が連続的に機械装置で運転管理できる施設。

(2) 処理実績

本県におけるごみ処理施設（焼却施設・資源化施設・粗大ごみ処理施設・燃料化処理施設・保管施設）の位置図は、図 2-6 から図 2-8、処理実績等の一覧表は、表 2-10 から表 2-15 のとおりである。

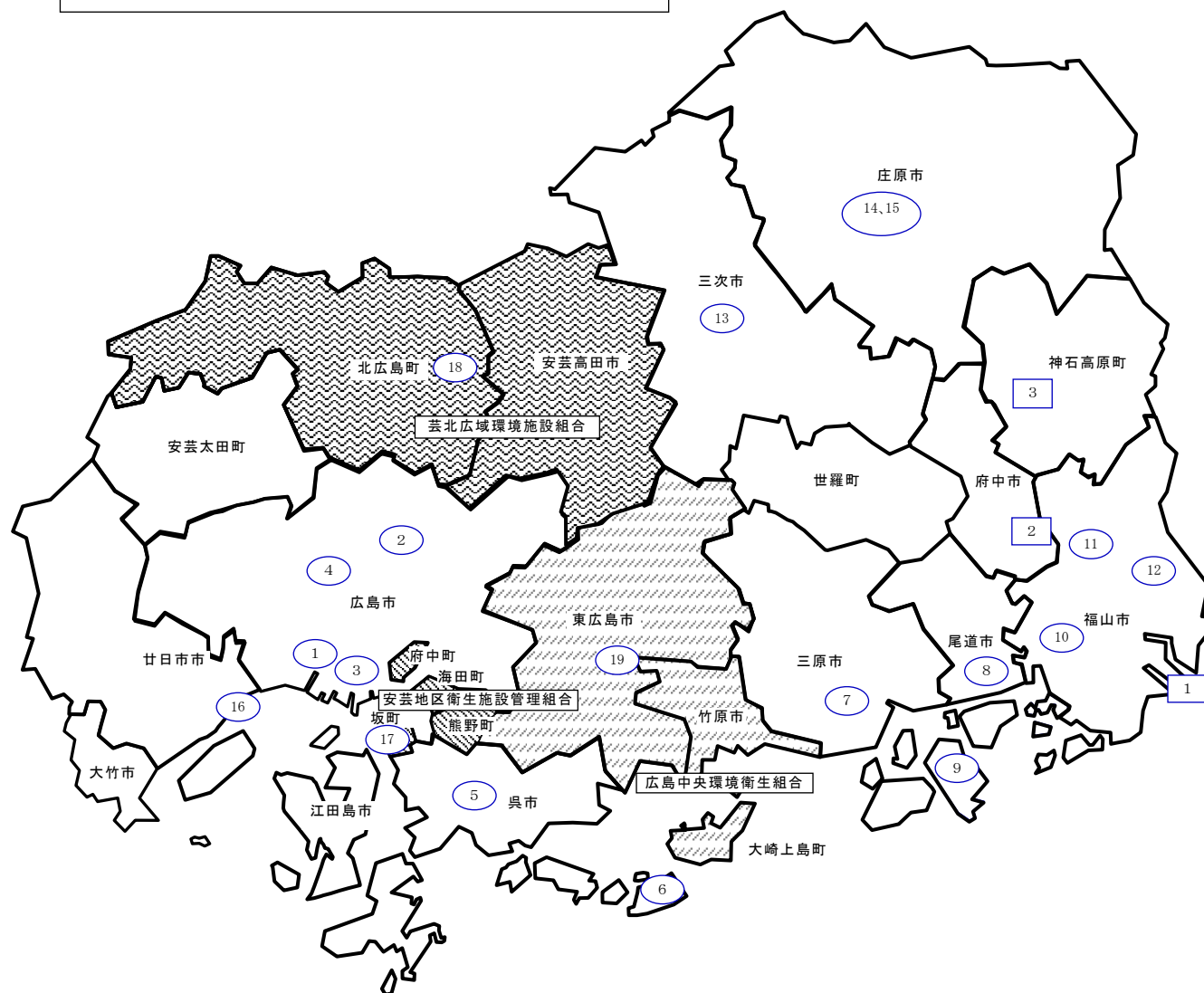
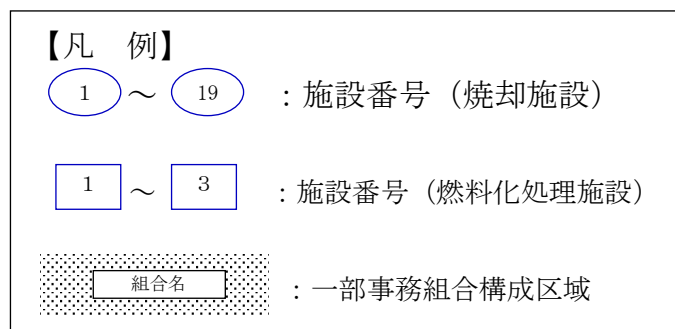


図 2 - 6 焼却施設及び燃料化处理施設の位置図（令和 5 年度）

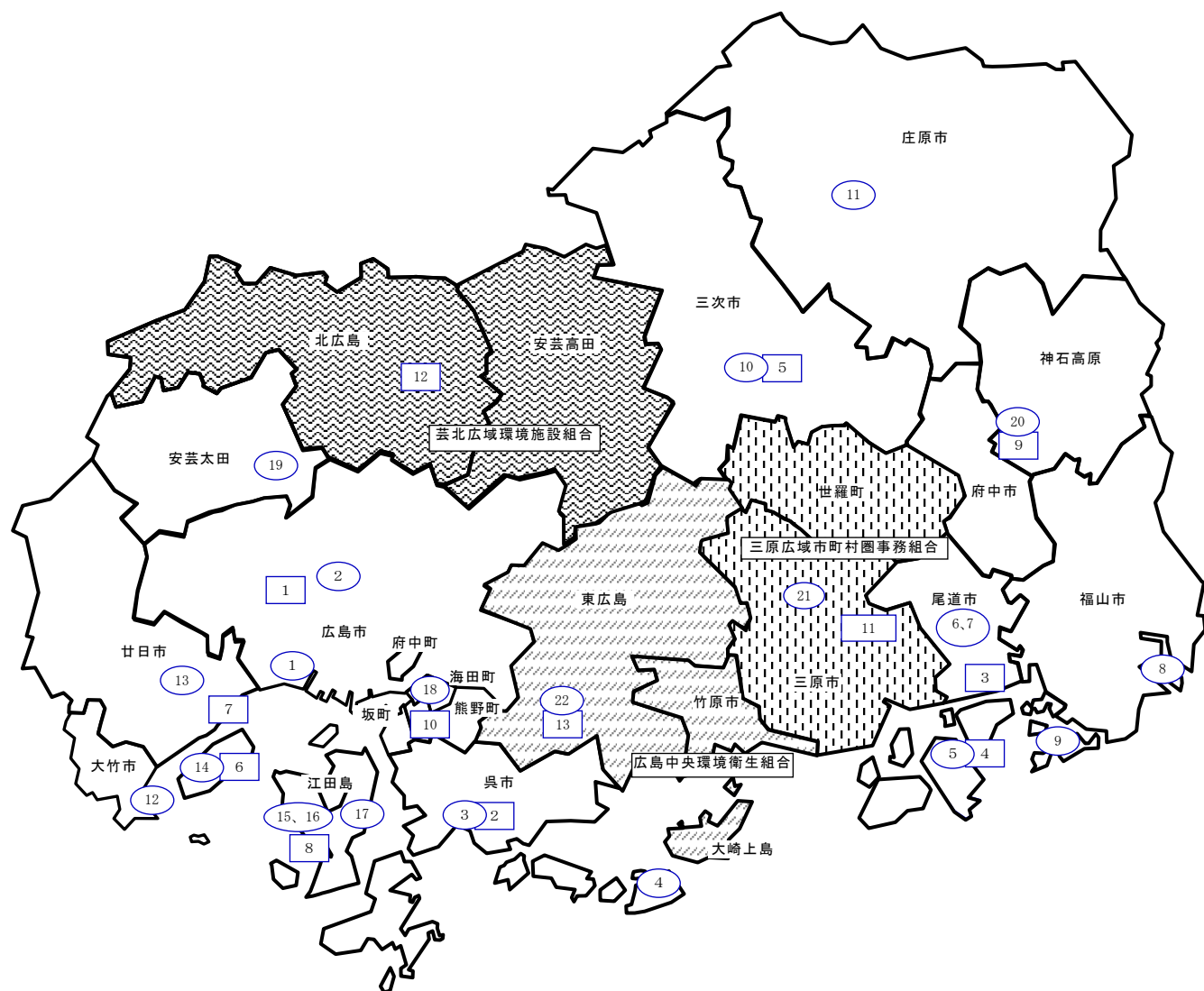
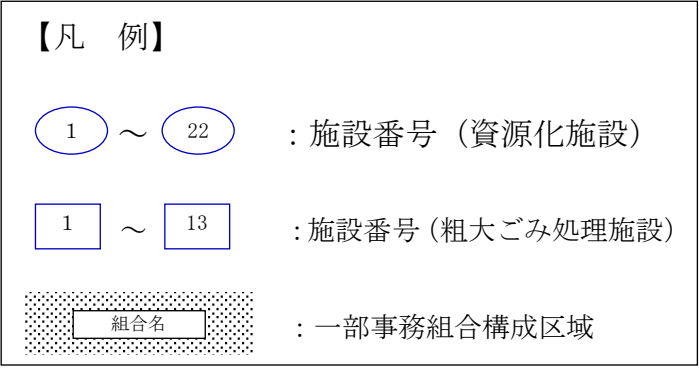


図 2 - 7 資源化施設及び粗大ごみ処理施設の位置図（令和 5 年度）

【凡 例】

○ 1 ○ ～ ○ 35 : 施設番号 (保管施設)

組合名 : 一部事務組合構成区域

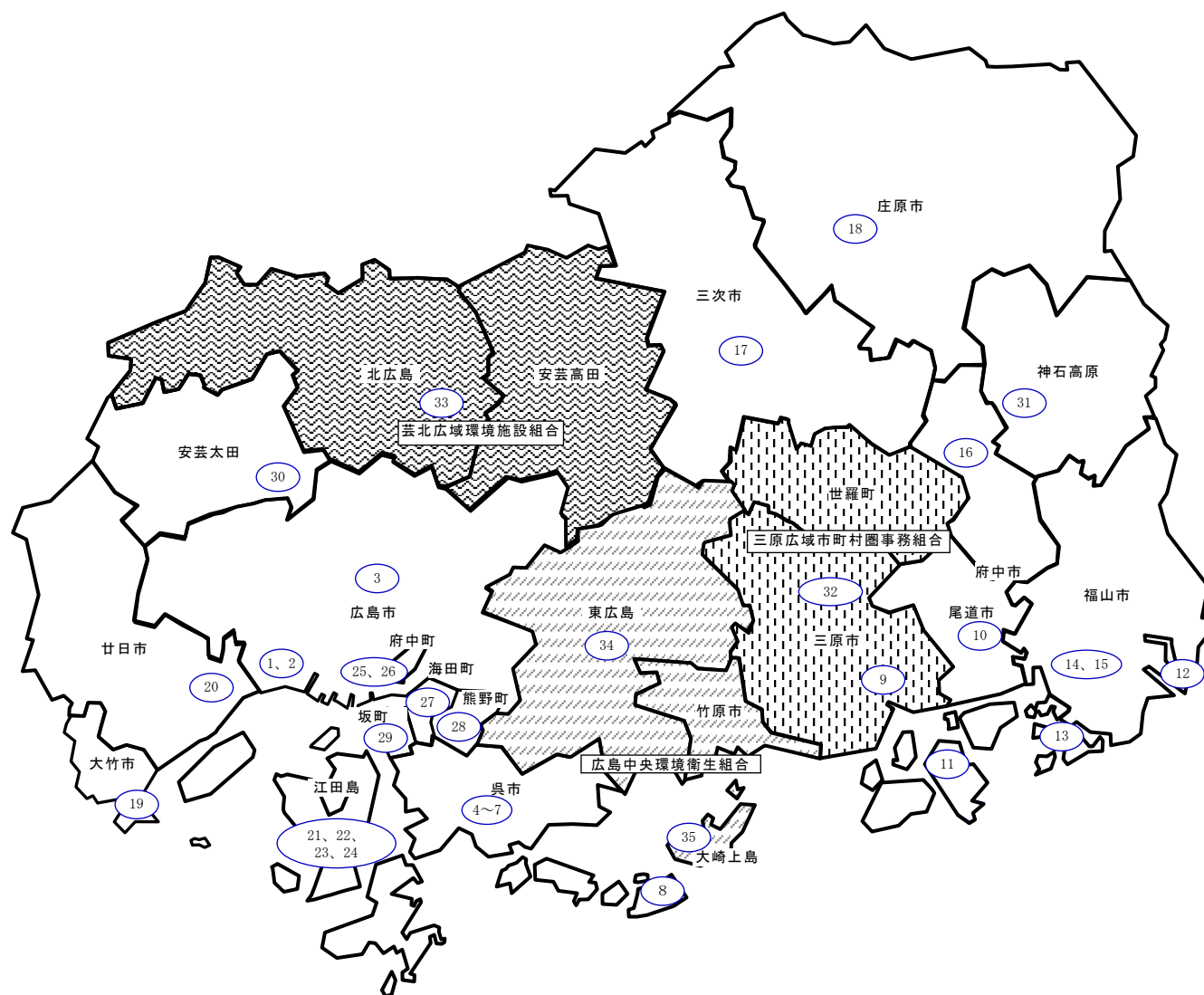


図 2 - 8 保管施設の位置図 (令和 5 年度)

表 2－10 焼却施設及び処理実績等一覧表（令和 5 年度）

施設番号	処理方式	市町、事務組合名	所在地	施設名	使用開始年度	処 理 対 象							公称能力 （t／日）	基数 （基）	年間処理量 （t／年度）	余熱利用の状況	資源化量 （t／年度）	発電能力 （kW）	（発電効率） （％）	総発電量 （MW h）	灰処理設備		施設改廃等	運転管理体制
						混合ごみ	可燃ごみ	不燃ごみ	資源ごみ	粗大ごみ	処理残さ	その他									焼却灰	飛灰		
1	全	広島市	広島市中区南吉島一丁目5-1	広島市中工場	2003		○				○		600	3	147,462	場内温水、場内蒸気、発電（場内利用、場外利用）	205	15,200	14	54,763	薬剤処理	薬剤処理	変無	委託
2	全	広島市	広島市安佐北区可部町大字中島1460-1	広島市安佐北工場	1990		○				○		100	1	19,375	場内温水、場内蒸気、発電（場内利用、場外利用）	0				無し	薬剤処理	能変	委託
4	全	広島市	広島市安佐南区伴北四丁目3990	安佐南工場焼却施設	2013		○				○		400	2	113,188	場内温水、場内蒸気、発電（場内利用、場外利用）	376	10,760	17	50,368	薬剤処理	薬剤処理	変無	委託
5	全	呉市	呉市広多賀谷三丁目9-3	クリーンセンターくれ（第 3 工場）	2002		○				○		380	3	65,605	場内温水、場外温水、発電（場内利用、場外利用）	466	7,000	16	25,465	溶融処理	セメント固化 薬剤処理 溶融処理	変無	委託
6	機	呉市	呉市豊町大長6329-1	芸予環境衛生センター（ごみ処理施設）	1997		○						7	1	1,108	利用無し	0				無し	薬剤処理	変無	直営
7	全	三原市	三原市八坂町10227	三原市清掃工場	1999		○				○	○	180	2	29,256	場内温水	0				無し	セメント固化 薬剤処理	変無	一部委託
8	全	尾道市	尾道市長者原一丁目220-75	尾道市クリーンセンター	1994		○				○		150	2	34,691	場内温水、場外温水	0				薬剤処理	薬剤処理	変無	委託
9	准	尾道市	尾道市因島重井町5334	尾道市因瀬クリーンセンター	1990		○				○		50	2	4,545	場外温水	0				薬剤処理	薬剤処理	変無	一部委託
10	全	福山市	福山市赤坂町大字赤坂521	福山市西部清掃工場	1980		○						150	2	24,770	利用無し	0				無し	薬剤処理	変無	委託
11	機	福山市	福山市新市町大字下安井3328-6	福山市新市クリーンセンター	1994		○						30	2	4,835	利用無し	0				無し	薬剤処理	変無	一部委託
12	准	福山市	福山市神辺町字上御領3000-7	福山市深品クリーンセンター	1994		○						80	2	15,464	場内温水	0				薬剤処理	薬剤処理	変無	委託
13	全	三次市	三次市廻神町1820-12	三次環境クリーンセンター	1996		○				○		90	2	12,176	場内温水、場外温水	0				無し	薬剤処理	変無	委託
15	准	庄原市	庄原市一木町5263-5	庄原市備北クリーンセンター（新）	2022		○				○		34	2	7,017	場内温水	0				無し	無し	新設	委託
16	全	廿日市市	廿日市市木材港南12-8	はつかいちエネルギークリーンセンター	2019		○				○		150	2	35,015	発電（場内利用、場外利用）、場外温水	100	3,140	21.6	17,900	薬剤処理	薬剤処理	変無	委託
17	全	安芸地区	安芸郡坂町21322-8	安芸クリーンセンター	2002		○				○		130	2	28,983	発電（場内利用）	396	1,360	12.5	6,964	溶融処理 その他	無し	変無	委託
18	准	芸北広域	山県郡北広島町川井11080-18	芸北広域きれいセンターごみ焼却処理施設	1995		○				○		44	2	9,891	場外温水	18				無し	無し	変無	一部委託
19	全	広島中央	東広島市西条町上三永10759番地2	広島中央エコパーク(高効率ごみ発電施設)	2021		○				○	○	285	3	68,930	発電（場内利用、場外利用）	7,716	6,500	21.6	42,006	無し	無し	変無	委託

固 0 施設	0	0	0
機 2 施設	37	3	5,943
准 4 施設	208	8	36,917
全 11 施設	2,615	24	579,451
稼働施設 計 17 施設	2,860	35	622,311
	0	0	0
	0	0	0
	18	0	0
	9,259	43,960	103
	9,277	43,960	103

建設中、休止、廃止等施設

休廃	処理	市町名	所在地	施設名	使用開始	処 理 対 象	公称能力	基数	運転管理体制	建設・休廃止年度
休止	機	福山市	福山市沼隈町常石東山134-1	福山市沼隈清掃工場	1982	可燃ごみ	15	1	委託	2005(H17) 休止
休止	准	廿日市市	廿日市市大野1814-24	廿日市市大野清掃センター	1997	可燃ごみ	60	2	委託	2019 (R1) 休止
休止	機	廿日市市	廿日市市浅原524	廿日市市佐伯クリーンセンター	1999	可燃ごみ	15	2	委託	2019 (R1) 休止
廃止	全	広島市	広島市佐伯区五日市町石内1979	広島市佐伯工場（1系）	1980	可燃ごみ	45	1	委託	2013(H25) 廃止
廃止	全	広島市	広島市佐伯区五日市町石内1979	広島市佐伯工場（2・3系）	1984	可燃ごみ	90	2	委託	2013(H25) 廃止
廃止	全	広島市	広島市南区東雲三丁目17-1	広島市南工場	1988	可燃ごみ、処理残さ	300	2	委託	2022 (R4) 廃止
廃止	全	呉市	呉市広多賀谷三丁目8-6	呉市焼却工場（第 1 工場）	1980	可燃ごみ	300	2	直営	2012(H24) 廃止
廃止	機	呉市	呉市音戸町渡子一丁目5-25	日附環境美化センター	1995	可燃ごみ	31	2	直営	2014(H26) 廃止
廃止	固	三原市	三原市本郷町本郷543-1	三原市本郷清掃工場	1993	可燃ごみ、粗大ごみ	26	2	委託	2011(H23) 廃止
廃止	全	福山市	福山市赤坂町赤阪521	福山市西部清掃工場	1972	可燃ごみ	100	4	直営	2013(H25) 廃止
廃止	機	庄原市	庄原市一木町266-2	庄原市備北クリーンセンター	1990	可燃ごみ、処理残さ	40	2	直営 一部委託	2022 (R4) 廃止
廃止	機	神石高原町	三和町小島195	三和町ごみ処理場	1974	可燃ごみ	5	1	直営	2012(H24) 廃止
廃止	固	神石高原町	三和町小島195	三和町ごみ処理場	1996	可燃ごみ	3	1	直営	2012(H24) 廃止
廃止	機	神石高原町	油木町油木甲2887	油木環境事業センター	1981	可燃ごみ	5	1	直営	2012(H24) 廃止
廃止	機	神石高原町	神石町福永	神石ごみ処理施設	1989	可燃ごみ	4	1	直営	2012(H24) 廃止
廃止	機	山県郡西部	安芸太田町大字穴黒峠	ポックルくろだおクリーンセンター	1996	可燃ごみ、処理残さ	26	2	直営	2016(H28) 廃止
廃止	全	広島中央	東広島市西条町上三永10766-1	賀茂環境衛生センター（1号炉、2号炉）	1985	可燃ごみ、粗大ごみ、処理残さ	150	2	委託	2021 (R3) 廃止
廃止	全	広島中央	東広島市西条町上三永10766-1	賀茂環境衛生センター（3号炉）	2001	可燃ごみ、粗大ごみ、処理残さ	150	1	委託	2021 (R3) 廃止
廃止	全	広島中央	竹原市吉名町2654	竹原安芸津環境センター	1991	可燃ごみ、粗大ごみ、処理残さ	105	2	委託	2021 (R3) 廃止
廃止	機	広島中央	豊田郡大崎上島町大串19-1	大崎上島環境センター	1991	可燃ごみ、資源ごみ、処理残さ	15	2	委託	2021 (R3) 廃止

（注） 1 処理方式：「固」固定パッチ、「機」機械化パッチ、「准」准連続、「全」全連続
2 施設改廃等：「建設」建設中、「新設」新規稼働、「変無」能力変更なし、「能変」能力変更あり
3 県の集計は建設中、休止、廃止の施設を除き、国の集計は建設中、休止施設を含み、廃止施設を除く

表 2－11 資源化等を行う施設及び処理実績等一覧表（令和 5 年度）

施設 番号	市 町 事務組合名	所 在 地	施 設 名	使 用 開始年度	処 理 対 象					公称能力 （t／日）	年 間 処理量 （t／年度）	資 源 回収量 （t／年度）	処 理 内 容				施 設 改廃等	運転管理 体 制	備 考
					可 燃 ご み	不 燃 ご み	資 源 ご み	粗 大 ご み	そ の 他				選 別	圧 縮 梱 包	堆 肥 化	そ の 他			
1	広島市	広島市西区商工センター七丁目7-2	広島市西部リサイクルプラザ	1997			○		○	96.0	25,809	19,819	○	○			能変	委託	
2	広島市	広島市安佐北区安佐町大字筒瀬864	広島市北部資源選別センター	2013			○		○	70.0	13,900	10,789	○	○			変無	委託	
3	呉市	呉市広多賀谷4丁目地内	呉市資源化施設	1998			○			4.0	5,334	5,301		○			変無	委託	
4	呉市	呉市豊町大長6329-1	芸予環境衛生センター	1997			○			2.0	100	99		○			変無	直営	
5	尾道市	尾道市因島大浜町1217-1	尾道市因島リサイクルセンター	1996			○			4.0	174	174	○	○			変無	一部委託	
6	尾道市	尾道市美ノ郷町三成字正田149-11	尾道市容器包装プラスチック工場	2011			○			7.2	1,378	1,188	○	○			変無	委託	H 23.10.1(株)正和クリーンから承継
7	尾道市	尾道市美ノ郷町三成字正田149-11	尾道市ストックヤードP E T 減容施設	1999			○			7.0	0	0	○	○			変無	直営	
8	福山市	福山市箕沖町107番地2	福山市リサイクル工場	2000		○	○	○		170.0	15,882	5,220	○				変無	委託	
9	福山市	福山市内海町字新道644-1	福山市内海リサイクルセンター	1996		○	○		○	1.6	84	0.2	○				変無	委託	
10	三次市	三次市廻神町1820-12	三次環境クリーンセンター	2000			○			7.0	682	585		○			変無	委託	
11	庄原市	庄原市是松町20-25	庄原市リサイクルプラザ	2005		○	○	○		15.0	1,739	930	○	○			変無	委託	
12	大竹市	大竹市東栄三丁目4	大竹市不燃物処理資源化施設	1989		○	○	○		11.0	1,301	1,066	○	○			変無	直営	
13	廿日市市	廿日市市宮内3860	はつかいちリサイクルプラザ	2001			○			24.0	3,405	3,220	○	○			変無	委託	
14	廿日市市	廿日市市宮島町1171-4	廿日市市宮島不燃物処理施設(宮島清掃センター内)	1980			○			25.0	23	23	○				変無	委託	
15	江田島市	江田島市沖美町岡大王10718-1	江田島市環境センター(ピン・缶)	1998			○			7.0	276	258	○	○			変無	委託	
16	江田島市	江田島市沖美町岡大王10718-1	江田島市環境センター(ペットボトル)	2002			○			0.35	46	45	○	○			変無	委託	
17	江田島市	江田島市江田島町鷺部四丁目1-13	江田島市リレーセンター(可燃ごみ)	2002	○					45.0	6,073	49		○			変無	委託	可燃ごみ圧縮施設
18	海田町	安芸郡海田町国信2丁目18-1	海田町環境センター	1988			○			10.0	115	115				○	変無	直営	
19	安芸太田町	安芸太田町穴1456番地 1	ポックルくろだおクリーンセンター	2017	○	○	○	○		9.0	1,300	512	○	○			変無	直営	H 28.4.1山県郡西部（解散）から承継
20	神石高原町	神石郡神石高原町階見1254-1	クリーンセンターじんせきストックヤード	2006			○	○	○	8.0	229	229	○	○			変無	委託	
21	三原広域	三原市八坂町10227	不燃物処理工場	2020		○	○	○		20.0	2,287	2,287	○	○			変無	委託	
22	広島中央	東広島市黒瀬町国近10427-24	賀茂環境センター(ペットボトル等処理施設)	2006			○			22.0	1,679	1,222	○	○			変無	委託	
					稼働施設 計 22 施設					565.2	81,816	53,131							

建設中、休止、廃止等施設

休廃止	市 町 名	住 所 地	施 設 名	使用開始	処 理 対 象	公称能力	運転管理体制	休廃止年度	
休止	廿日市市	廿日市市浅原524	廿日市市佐伯不燃物処理作業場(佐伯クリーンセンター内)	2006	資源ごみ	3.0	委託	2019 (R1)	休止
休止	三原広域	三原市久井町坂井原11358-66	再資源選別処理場	1993	不燃ごみ、資源ごみ、粗大ごみ	30.0	委託	2020 (R2)	休止
休止	三原広域	三原市久井町坂井原11358-66	廃棄物再生利用施設(プラスチック圧縮梱包施設)	2006	資源ごみ	11.0	委託	2020 (R2)	休止
廃止	広島市	広島市安佐北区安佐町筒瀬1022	広島市北部資源選別センター	1990	資源ごみ、その他	50.0	委託	2013 (H25)	廃止
廃止	広島市	広島市安佐北区安佐町大字筒瀬2030	広島市植木せん定枝リサイクルセンター	1999	堆肥化	25.0	委託	2021 (R3)	廃止
廃止	呉市	呉市蒲刈町田戸大信11066-4	蒲刈清掃センター	1977	不燃ごみ	0.1	直営	2007 (H19)	廃止
廃止	呉市	呉市音戸町渡子一丁目5-25	日附環境美化センター	1972	不燃ごみ、資源ごみ	0.3	直営	2008 (H18)	廃止
廃止	熊野町	熊野町中溝一丁目1-1	熊野町エコステーション	2001	資源ごみ	2.0	直営	2011 (H23)	廃止
廃止	坂町	安芸郡坂町2430	リサイクルセンター坂	2004	資源ごみ	4.0	委託	2018 (H30)	廃止
廃止	広島中央	豊田郡大崎上島町大串19-1	大崎上島環境センター	1991	資源ごみ	4.0	委託	2021 (R3)	廃止

(注) 施設改廃等：「建設」建設中、「新設」新規稼働、「変無」能力変更なし、「能変」能力変更あり	休止計	3 施設	44.0
	廃止計	7 施設	85.4
	合 計	10 施設	129.4

表 2－12 粗大ごみ処理施設及び処理実績等一覧表（令和 5 年度）

施設番号	種類	市町事務組合名	所在地	施設名	使用開始年度	処 理 対 象					公称能力 (t／日)	年 間 処理量 (t／年度)	資 源 回収量 (t／年度)	施 設 改廃等	運転管理 体 制	備 考
						可 燃 ご み	不 燃 ご み	資 源 ご み	粗 大 ご み	そ の 他						
1	破	広島市	広島市安佐南区伴北四丁目3990	広島市安佐南工場大型ごみ破碎処理施設	1992				○		116.0	13,304	1,943	変無	委託	
2	併	呉市	呉市広多賀谷3丁目9-3	クリーンセンターくれ(ごみ破碎選別施設)	2002		○		○		55.0	8,277	1,280	変無	委託	
3	併	尾道市	尾道市長者原1丁目220-75	尾道市クリーンセンター	1994		○	○	○		35.0	3,906	606	変無	委託	
4	併	尾道市	尾道市因島大浜町1217-1	尾道市因島リサイクルセンター	1996			○	○		14.0	547	197	変無	一部委託	
5	併	三次市	三次市廻神町1820-12	三次環境クリーンセンター	1996		○	○	○	○	22.0	2,421	818	変無	委託	
6	破	廿日市市	廿日市市宮島町1171-4	廿日市市宮島粗大ごみ処理施設(宮島清掃センター内)	1999				○		4.0	23	23	変無	委託	
7	破	廿日市市	廿日市市木材港南12-8	はつかいちエネルギークリーンセンター	2019				○		10.0	1,630	261	変無	委託	
8	破	江田島市	江田島市沖美町岡大王10718-1	江田島市環境センター(粗大)	1998				○		8.0	1,096	226	変無	委託	
9	破	神石高原町	神石郡神石高原町階見1254-1	粗大ごみ処理施設	2010		○	○	○	○	3.2	146	61	変無	委託	
10	破	安芸地区	安芸郡坂町21322-8	安芸クリーンセンター	2002				○		6.0	2,450	0	変無	委託	
11	破	三原広域	三原市八坂町10227番地	不燃物処理工場	2020		○		○		20.0	464	464	新設	委託	
12	併	芸北広域	山県郡北広島町川井11080-18	芸北広域きれいセンター粗大ごみ処理施設	1996		○	○	○		14.0	872	796	変無	直営	
13	併	広島中央	東広島市黒瀬町国近10427-24	賀茂環境センター(粗大ごみ処理施設)	1990		○	○	○	○	40.0	3,489	1,383	変無	委託	
						破碎 7 施設					167.2	19,113	2,978			
						圧縮 0 施設					0.0	0	0			
						併用 6 施設					180.0	19,512	5,080			
						稼働施設 計 13 施設					347.2	38,625	8,058			
建設中、休止、廃止等施設																
建休廃	種類	市 町 名	住 所 地	施 設 名	使用開始	処 理 対 象					公称能力	運転管理体制	休廃止年度			
休止	破	廿日市市	廿日市市宮内3860	廿日市市粗大ごみ処理施設(エコセンターはつかいち内)	1990	粗大ごみ					35.0	委託	2019 (R1)	休止		
休止	破	廿日市市	廿日市市大野1814-24	廿日市市大野清掃センター	1997	粗大ごみ					13.0	委託	2019 (R1)	休止		
休止	圧	三原広域	三原市久井町坂井原11358-66	不燃物処理工場	2010	不燃ごみ、粗大ごみ					20.0	委託	2020 (R2)	休止		
廃止	併	呉市	呉市広多賀谷三丁目8-6	呉市破碎処理場	1978	不燃ごみ、粗大ごみ					50.0	委託	2003 (H15)	廃止		
						休止計 3 施設					68.0					
						廃止計 1 施設					50.0					
						合 計 4 施設					118.0					
(注) 1 種類：「破」は破碎、「圧」は圧縮、「併」は併用施設																

表 2－13 燃料化処理施設及び処理実績等一覧表（令和 5 年度）

施設番号	市町村事務組合名	所在地	施設名	使用開始年度	処 理 対 象						供 給 先 の 利 用 状 況	公称能力 (t / 日)	年 間 処理量 (t / 年度)	燃 料 製造量 (t / 年度)	施 設 改廃等	運転管理 体 制	備 考	
					可 燃 ご み	不 燃 ご み	資 源 ご み	粗 大 ご み	そ の 他	処 理 残 さ								
1	福山市	福山市箕沖町107-7	福山市ごみ固形燃料工場	2004	○					○	発電用	300.0	80,858	44,314	変無	委託		
2	府中市	府中市鵜飼町74-2	府中市クリーンセンター	2002	○			○			発電用	60.0	7,014	3,481	変無	委託		
3	神石高原町	神石郡神石高原町階見1254-1	クリーンセンターじんせき	2002	○						発電用	11.0	953	399	変無	委託		
					稼働施設 計 3 施設								371.0	88,825	48,194			
建設中、休止、廃止等施設																		
休廃	市町名	所 在 地	施 設 名	使用開始	処 理 対 象						公称能力	運転管理体制	休廃止年度					
休止	庄原市	庄原市東城町久代6671-2	庄原市東城クリーンセンターごみ固形燃料化施設	2002	可燃ごみ						19	委託	2022 (R4) 休止					
休止	廿日市市	廿日市市宮内3860	エコセンターはつかいち(RDF製造施設)	2004	可燃ごみ、処理残さ						102	委託	2019 (R1) 休止					
廃止	大竹市	大竹市東栄三丁目4	大竹市ごみ固形化燃料施設	2003	可燃ごみ、処理残さ						42	委託	2019 (R1) 廃止					
廃止	甲世衛生	世羅郡世羅町大字川尻10781-19	エコワイズセンター	1985	可燃ごみ、粗大ごみ						16	委託	2018 (H30) 廃止					
(注) 施設改廃等：「建設」建設中、「新設」新規稼働、「変無」能力変更なし、「能変」能力変更あり					休止計 2 施設						121							
					廃止計 2 施設						58							
					合 計 4 施設						179							

(参考) 表 2－14 その他の施設（ごみの中間処理施設）及び処理実績等一覧表（令和 5 年度）

建設中、休止、廃止等施設									
休廃	市町名	所 在 地	施 設 名	使用開始	処 理 対 象	公称能力	運転管理体制	休廃止年度	
廃止	呉市	呉市川尻町水落1018-46	呉東部中継センター	2003	可燃ごみ、不燃ごみ、粗大ごみ	30	一部委託	2021（R3） 廃止	
（注）施設改廃等：「建設」建設中、「新設」新規稼働、「変無」能力変更なし、「能変」能力変更あり					廃止計	1 施設	30		
					合 計	1 施設	30		

表 2－15 保管施設及び保管実績等一覧表（令和 5 年度）

施設番号	市町村事務組合名	所在地	施設名	使用開始年度	保管対象						保管面積			年間保管量 (t／年度)	保管分類数	施設改廃等	運転管理体制	備考
					紙	金属	ガラス	ペットボトル	プラスチック	その他	屋内 (㎡)	屋外 (㎡)	合計 (㎡)					
1	広島市	広島市西区商工センター七丁目7-2	広島市西部リサイクルプラザ	1997	○	○	○			○	1,215	0	1,215	25,809	5	能変	委託	
2	広島市	広島市西区商工センター七丁目7-1	広島市資源ごみ選別施設	1998				○			84	0	84	221	1	変無	委託	
3	広島市	広島市安佐北区安佐町大字筒瀬864	広島市北部資源選別センター	2013	○	○	○			○	1,351	0	1,351	13,900	5	変無	委託	
4	呉市	呉市広多賀谷4丁目地内(呉市資源化施設内)	呉市缶類資源化施設	2000		○					400	0	400	327	2	変無	委託	
5	呉市	呉市広多賀谷4丁目地内(呉市資源化施設内)	呉市紙類ストックヤード	2000	○						250	0	250	3,403	4	変無	委託	
6	呉市	呉市広多賀谷4丁目地内(呉市資源化施設内)	呉市ペットボトルストックヤード	2000				○			200	0	200	589	1	変無	委託	
7	呉市	呉市広多賀谷4丁目地内(呉市資源化施設内)	呉市カレットストックヤード	1998			○				0	196	196	966	4	変無	委託	
8	呉市	呉市豊町大長6329-1	芸予環境衛生センター	2002	○	○	○	○			140	1,723	1,863	100	7	変無	直営	
9	三原市	三原市八坂町10227	三原市清掃工場 ストックヤード	2012	○					○	71	0	71	80	5	変無	一部委託	
10	尾道市	尾道市美ノ郷町三成字正田149-11	尾道市ストックヤードPET減容施設	1999				○			299	1,774	2,073	228	1	変無	委託	
11	尾道市	尾道市因島大浜町1217-1	尾道市因島リサイクルセンター	1996	○	○	○	○		○	233	262	495	1,159	13	変無	一部委託	
12	福山市	福山市箕沖町107-2	福山市クリーンセンター(リサイクル工場)	2000		○		○	○		464	0	464	24,620	3	変無	委託	
13	福山市	福山市内海町字新道662	福山市内海最終処分場(保管施設)	2001						○	36	0	36	0.2	2	変無	委託	
14	福山市	福山市赤坂町大字赤坂521	福山市西部ストックヤード	2014	○						120	0	120	24	3	変無	直営	
15	福山市	福山市柳津町2285	慶応浜埋立地(ストックヤード)	2000	○	○	○	○	○	○	0	1,400	1,400	13,050	6	変無	直営	
16	府中市	府中市上下町水永419-8	府中市北部クリーンステーション	2013		○				○	80	0	80	47	6	変無	委託	
17	三次市	三次市廻神町1820-12	三次環境クリーンセンター	1996	○	○	○	○	○	○	198	83	281	3,329	8	変無	委託	
18	庄原市	庄原市是松町20-25	庄原市リサイクルプラザ	2005	○	○	○	○	○	○	870	0	870	930	13	変無	委託	
19	大竹市	大竹市東栄三丁目4	大竹市不燃物処理場	1989	○	○	○	○	○	○	800	300	1,100	1,066	6	能変	直営	
20	廿日市市	廿日市市内3860	はつかいちリサイクルプラザ	2001	○	○	○	○	○	○	292	0	292	3,405	9	変無	委託	
21	江田島市	江田島市沖美町岡大王10718-1	江田島市環境センター(カレット)	1998			○				53	0	53	170	3	変無	委託	
22	江田島市	江田島市沖美町岡大王10718-1	江田島市環境センター(ペットボトル)	2002				○			125	0	125	45	1	変無	委託	
23	江田島市	江田島市沖美町岡大王10718-1	江田島市環境センター(鉄・アルミ缶)	1998		○					40	0	40	139	2	変無	委託	
24	江田島市	江田島市江田島町鷺部四丁目1-13	江田島市リレーセンター(ストックヤード)	2009	○					○	180	0	180	340	4	変無	委託	
25	府中町	安芸郡府中町八幡四丁目1-1	府中町環境センター	1981	○	○	○			○	662	1,406	2,067	3,043	20	能変	一部委託	
26	府中町	安芸郡府中町八幡四丁目1-1	府中町リサイクルセンター	1999	○			○		○	234	1,406	1,640	94	3	能変	委託	
27	海田町	安芸郡海田町国信2丁目18-1	海田町環境センター	1988	○	○	○	○		○	80	182	262	893	5	能変	直営	
28	熊野町	安芸郡熊野町2682-73	熊野町環境センターストックヤード	2006	○	○	○	○	○	○	574	0	574	1,294	8	変無	委託	
29	坂町	安芸郡坂町鯛尾一丁目4-21	たいびエコセンター	2020	○	○	○	○		○	442	1,179	1,621	99	11	変無	委託	
30	安芸太田町	安芸太田町穴1456番地 1	ポックルくろだおクリーンセンター	2017	○	○	○	○	○	○	412	0	412	512	6	変無	直営	H28.4.1山県郡西部（解散）から継承
31	神石高原町	神石郡神石高原町階見1254-1	クリーンセンターじんせきストックヤード	2006		○	○				150	0	150	28	4	変無	委託	
32	三原広域	三原市八坂町10227	不燃物処理工場	2020		○	○	○	○	○	224	14	238	2,287	5	変無	委託	
33	芸北広域	山県郡北広島町川井11080-18	芸北広域きれいセンターストックヤード施設	2002	○			○	○		105	21	126	168	3	変無	直営	
34	広島中央	東広島市黒瀬町国近10427-24	賀茂環境センター	1990		○	○			○	212	0	212	1,383	4	変無	委託	
35	広島中央	豊田郡大崎上島町沖浦106-10	沖浦古紙ストックヤード	2006	○						707	0	707	257	3	変無／廃止	委託	
					稼働施設 計 35 施設						11,303	9,945	21,249	104,005				
建設中、休止、廃止等施設																		
休廃	市町名	所在地	施設名	使用開始	処 理 対 象						(屋内)	(屋外)	保管面積	運転管理体制	休廃止年度			
休止	江田島市	江田島市江田島町鷺部四丁目1-13	江田島市リレーセンター（古紙）	1985	紙						185	0	185	委託	2009（H21） 休止			
休止	三原広域	三原市久井町坂井原1358-82	不燃物処理工場	1974	金属、ガラス、ペットボトル、その他						189	52	241	委託	2020（R2） 休止			
休止	三原広域	三原市久井町坂井原1358-82	廃棄物再生利用施設(プラスチック圧縮梱包施設)	2006	プラスチック						34	0	34	委託	2020（R2） 休止			
休止	広島中央	東広島市安芸津町木谷1620-1	竹原安芸津最終処分場(保管施設)	1995	紙、ガラス、ペットボトル、プラスチック、その他						272	1,428	1,700	委託	2021（R3） 休止			
廃止	広島市	広島市安佐北区安佐町筒瀬1022	広島市北部資源選別センター	1990	紙、金属、ガラス、その他						1,159	0	1,159	委託	2013（H25） 廃止			
廃止	呉市	呉市音戸町渡子一丁目5-25	日附環境美化センター 古紙ストックヤード	1995	紙						275	0	275	直営	2016（H28） 廃止			
廃止	尾道市	尾道市因島重井町5334	尾道市因瀬クリーンセンター	1990	紙、 ペットボトル						42	111	153	直営	2016（H28） 廃止			
廃止	坂町	安芸郡坂町2430	リサイクルセンター坂	2004	紙、金属、ガラス、ペットボトル、その他						242	0	242	委託	2018（H30） 廃止			
					休止計 4 施設						680	1,480	2,160					
					廃止計 4 施設						1,718	111	1,829					
					合 計 8 施設						2,398	1,591	3,989					
(注) 施設改廃等：「建設」建設中、「新設」新規稼働、「変無」能力変更なし、「能変」能力変更あり																		

6 最終処分場の整備状況と埋立実績

(1) 整備状況

市町及び一部事務組合における最終処分場の状況は、表 2-16 のとおりである。

過去 3 年間に於ける埋立実績の平均から推計すると、約 13 年分の残余容量がある。

新たな最終処分場の整備については、住民合意が得られにくいなどの問題により、整備が難しいことから、ごみの減量化及び資源化を一層促進して残余容量の確保を図るとともに、処分場の計画的な整備を行う必要がある。

表 2-16 最終処分場の状況（平成 31 年度～令和 5 年度）

年度	最終処分場数				埋立地面積 (m^2)	全体容量 (m^3)	残余容量 (m^3)	埋立実績 ($\text{m}^3/\text{年}$)	残余年数 (年)
	山間	平地	海面	計					
H31	18	4	0	22	703,162	7,848,097	1,469,881	168,348	10
R2	18	4	0	22	703,162	7,848,097	1,376,537	70,773	11
R3	18	4	0	22	703,162	7,848,097	1,328,447	64,255	13
R4	18	4	0	22	703,162	7,848,097	1,271,604	58,274	20
R5	18	4	0	22	703,162	7,848,097	1,222,163	67,659	19

(注) 1 最終処分場の区分は次のとおりである。

- ・山間 … 山間の谷間（空間）を利用した最終処分場。
- ・平地 … 陸上の平地を掘削して設置された最終処分場。
- ・海面 … 水面部に設置された最終処分場のうち、海面埋立のもの。

2 最終処分場の容量の残余年数は、次のとおり算出した。

過去 3 年間の平均埋立量： $(64,255\text{m}^3 + 58,274\text{m}^3 + 67,659\text{m}^3) \div 3 \text{年} = 63,396\text{m}^3$

残余年数： $1,222,163\text{m}^3 \div 63,396\text{m}^3 = 19.3 \text{年}$

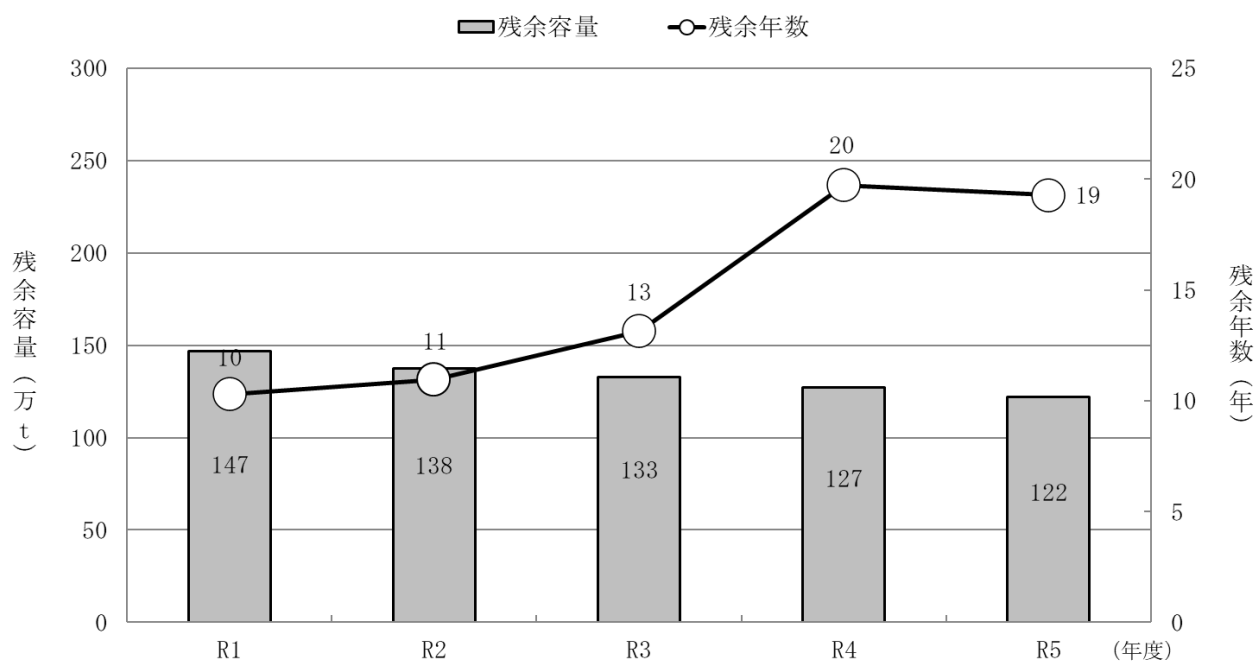


図 2-9 残余容量及び残余年数の推移（平成 31 年度～令和 5 年度）

(2) 埋立実績

本県における最終処分場の位置図は図2-10、埋立実績等の一覧表は表2-17のとおりである。



図2-10 最終処分場の位置図（令和4・5年度）

表 2－17 最終処分場及び埋立実績等一覧表（令和 5 年度）

施設 番号	埋 立 場 所	市 町 村 事務組合名	所 在 地	施 設 名	埋 立 開始年度	埋 立 物							埋立地 面 積 (㎡)	全体容量 (㎡³)	残余容量 (㎡³)	埋立実績 (㎡³)	埋立終了 年 度 (予定)	浸 出 水 処 理 施 設	し ゃ 水 工	処 分 場 の 現 状	施 設 改 廃 等	運 転 管 理 体 制
						可 燃 ご み	不 燃 ご み	資 源 ご み	そ の 他	粗 大 ご み	処 理 残 さ	焼 却 残 さ										
1	山間	広島市	広島市安佐北区安佐町大字筒瀬2030	広島市玖谷埋立地	1990		○		○		○	○	146,000	3,500,000	82,109	15,688	2024	有	有	埋立中	変無	一部委託
2	山間	呉市	呉市焼山町字打田619-1	呉市一般廃棄物最終処分場	2015				○			○	18,772	272,197	207,229	5,157	2029	有	有	埋立中	変無	委託
3	山間	三原市	三原市八坂町10227	三原市一般廃棄物最終処分場	1998		○				○	○	22,000	163,000	64,856	151	2023	有	有	埋立中	変無	一部委託
4	山間	尾道市	尾道市原田町梶山田4340外	尾道市最終処分場(原田町)	2002							○	23,000	194,000	86,252	9,894	2032	有	有	埋立中	変無	委託
5	山間	尾道市	尾道市因島大浜町1217-1	尾道市因島一般廃棄物最終処分場	1996		○				○	○	10,700	80,000	14,906	1,350	2011	有	有	埋立中	変無	一部委託
6	山間	尾道市	尾道市瀬戸田町名荷2221	尾道市瀬戸田名荷埋立処分地	1991						○		10,100	54,000	34,775	577	2021	有	有	埋立中	変無	委託
7	平地	福山市	福山市箕沖町107-4	福山市新箕沖埋立地	1989				○		○	○	85,000	628,000	227,704	14,117	2027	有	有	埋立中	変無	委託
8	平地	福山市	福山市箕沖町107-3	福山市箕沖埋立地	1978				○		○	○	165,000	1,495,000	0	0	2027	有	有	埋立中	変無	委託
9	平地	福山市	福山市柳津町2285	福山市慶応浜埋立地	1981				○				41,000	155,800	0	0	2021	有	有	埋立中	変無	直営
10	山間	福山市	福山市内海町字新道662	福山市内海最終処分場	1994				○		○		3,000	10,700	5,127	18	2030	有	有	埋立中	変無	委託
11	山間	福山市	福山市新市町大字下安井1825	福山市新市クリーンセンター最終処分埋立地	1994							○	7,200	60,000	39,848	663	2030	有	有	埋立中	変無	委託
12	山間	福山市	福山市神辺町上御領7300-13	福山市深品最終処分場	2000						○	○	8,700	75,000	26,151	2,113	2035	有	有	埋立中	変無	委託
13	山間	府中市	府中市諸毛町231	府中市埋立センター	1989		○					○	27,800	149,700	50,057	3,001	2026	有	有	埋立中	変無	委託
14	山間	三次市	三次市粟屋町3505	一般廃棄物下荒瀬最終処分場	1993						○	○	18,000	154,000	13,667	9,446	2023	有	有	埋立中	変無	委託
15	平地	庄原市	庄原市是松町20-26	庄原市一般廃棄物最終処分場(グリーンハウス)	2005						○		1,340	7,100	4,658	113	2050	有	有	埋立中	変無	委託
16	山間	廿日市市	廿日市市宮内3860	廿日市市一般廃棄物最終処分場	1992		○				○	○	18,000	150,000	58,930	1,442	2041	有	有	埋立中	変無	委託
17	山間	廿日市市	廿日市市大野1814-22	廿日市市大野一般廃棄物最終処分場	1994		○		○			○	30,000	221,000	154,347	3,362	2013	有	有	埋立中	変無	委託
18	山間	廿日市市	廿日市市宮島町1153-12	廿日市市宮島廃棄物最終埋立処分場(新設)	2000		○				○	○	6,700	33,000	23,390	183	2015	有	有	埋立中	変無	一部委託
19	山間	江田島市	江田島市沖美町岡大王10718-1	江田島市環境センター(第2埋立地)	1994		○				○	○	15,700	93,000	23,262	145	2020	有	有	埋立中	変無	委託
20	山間	神石高原町	神石郡神石高原町有木7170-2	グリーンセンター陽光	2005		○		○		○		1,150	7,600	3,983	239	2034	有	有	埋立中	変無	直営
21	山間	広島中央	東広島市黒瀬町国近10427-24	賀茂環境センター(2工区)	2006				○		○	○	12,000	195,000	66,540	0	2023	有	有	埋立中	変無	委託
22	山間	広島中央	東広島市安芸津町木谷1620-1	竹原安芸津最終処分場	1995		○		○		○	○	32,000	150,000	34,372	0	2020	有	有	埋立中	変無	委託

山間	18 施設	410,822	5,562,197	989,801	53,429
平地	4 施設	292,340	2,285,900	232,362	14,230
海面	0 施設	0	0	0	0
稼働施設 計	22 施設	703,162	7,848,097	1,222,163	67,659

埋立終了、建設中、休止、廃止等施設

	場所	市 町 名	住 所 地	施設名	使用開始	処 理 対 象	埋立地面積	全体容量	埋立終了年度	休廃止年度	運転管理体制
埋立終了	山間	尾道市	尾道市浦崎町枅谷甲1109-2外	尾道市最終処分場（浦崎町）	1989	その他、焼却残渣	15,400	109,600	2005（H17）		委託
埋立終了	山間	広島中央	東広島市黒瀬町国近10427-24	賀茂環境センター（1工区）	1990	不燃ごみ、処理残渣、焼却残渣	22,500	217,370	2008（H20）		委託
休止	山間	廿日市市	廿日市市大野2715-7	佐伯町一般廃棄物最終処分場	1975	不燃ごみ、処理残渣、焼却残渣	4,626	7,348	1994(H6)	1994（H6） 休止	直営
休止	山間	廿日市市	廿日市市大野2715-2	廿日市市佐伯一般廃棄物最終処分場	1994	処理残渣、焼却残渣	3,400	11,400	2012（H24）	2012（H24） 休止	一部委託
休止	山間	廿日市市	廿日市市宮島町1153-12	廿日市市宮島廃棄物最終埋立処分場（現有）	1988	不燃ごみ、処理残渣、焼却残渣	5,400	29,800	2006（H18）	2006（H18） 休止	直営
廃止	海面	呉市	呉市広多賀谷三丁目地先	呉市埋立処理場	1987	処理残渣、焼却残渣、その他	184,000	1,946,000	2012（H22）	2018（H30） 廃止	直営
廃止	山間	三原市	三原市本郷町本郷373	三原市本郷一般廃棄物埋立処分場	1989	不燃ごみ、処理残渣、焼却残渣	1,627	6,400	2011（H21）	2015（H27） 廃止	委託
廃止	山間	福山市	福山市沼隈町下山南西ヶ迫池内	福山市沼隈最終処分場	1988	その他、処理残渣、焼却残渣	8,380	56,723	2010（H22）	2015（H27） 廃止	委託
廃止	山間	江田島市	江田島市沖美町岡大王718-1	江田島市環境センター（第1埋立地）	1983	不燃ごみ、処理残渣、焼却残渣	13,960	151,949	2008（H20）	2013（H25） 廃止	委託
廃止	平地	甲世衛生	世羅町川尻10781-20	甲世衛生組合一般廃棄物最終処分場	1987	処理残渣、焼却残渣	1,270	3,302	2015（H27）	2019（R1） 廃止	直営

	埋立終了計	2 施設	37,900	326,970
	休止計	3 施設	13,426	48,548
	廃止計	5 施設	209,237	2,164,374

（注）施設改廃等：「建設」建設中、「新設」新規稼働、「変無」能力変更なし、「能変」能力変更あり

7 資源化の状況

(1) 資源化率及びリサイクル率

令和5年度の資源化率は19.5%、リサイクル率は20.8%で、前年度から増加した。

表2-18 ごみ処理における資源化率及びリサイクル率の推移（平成31年度～令和5年度）

年 度	H31	R2	R3	R4	R5	全国平均 (令和5年度)
資源化率 (%)	17.1	18.3	19.2	19.4	19.5	16.5
リサイクル率 (%)	18.7	20.0	20.4	20.5	20.8	19.5
リサイクル率 (%) (ごみ燃料化量を除く)	12.6	13.2	13.9	14.5	15.0	18.8

(注) 1 資源化率(%)=(ごみ資源化量)/(ごみ処理量)×100

2 リサイクル率(%)=[(ごみ資源化量)+(集団回収量)]/[(ごみ処理量)+(集団回収量)]×100

3 リサイクル率(ごみ燃料化量を除く)(%)=[(ごみ燃料化量を除いたごみ資源化量)+(集団回収量)]/[(ごみ処理量)+(集団回収量)]×100

4 県外分は含まない。

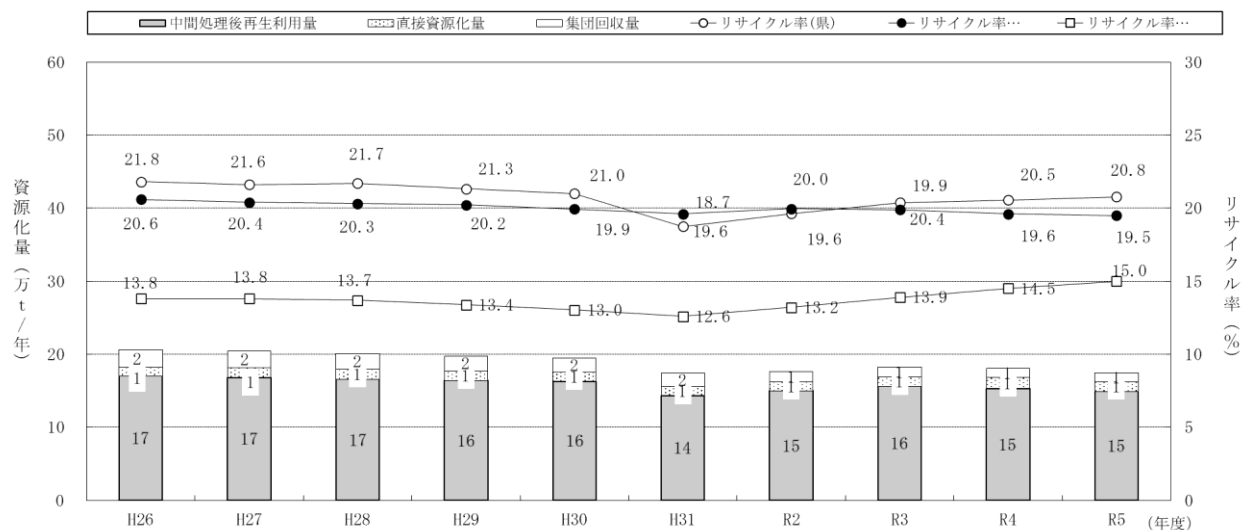


図2-11 資源化量とリサイクル率の推移（平成26年度～令和5年度）

(2) 種類別資源化量

市町等により収集処理され資源化されたものの種類別資源化量は、表2-19のとおりである。

表2-19 種類別資源化量（令和5年度）

(単位：t/年)

紙類	金属類	ガラス類	ペット ボトル	プラス チック類	布 類	溶融 スラグ	固形燃料	その他	計
37,640	16,443	10,532	5,140	21,449	7,645	7,181	48,810	7,527	162,377

(注) 1 「紙類」は、紙パック、紙製容器包装を含む。

2 「プラスチック類」は、白色トレイ、容器包装プラスチック、製品プラスチック(R4-)を含む。

3 「その他」は、肥料、焼却灰・飛灰のセメント原料化、BDF等。

4 集団回収を除く。

市町別の種類別資源化量及び一括データは、IV資料編の資料-表12及び表13に示すとおりである。